

放課後子どもひろば おなり おなり子どもの家 こばと

旧図書館の保存・活用

建物の概要

◆旧図書館創建時

建築年	1936年（昭和11年）
設計者	不明
施工者	不明
建物用途	図書館
構造・規模	木造2階建て一部3階建て
建築面積	161.95㎡
延べ面積	340.42㎡
各階面積	1階 161.95㎡ 2階 138.81㎡ 3階 39.66㎡

◆耐震改修及び増築工事後

改修年	2023年（令和5年）
敷地面積	1,239.78㎡
建物用途	児童福祉施設等
構造・規模	木造一部鉄筋コンクリート、 鉄骨造 2階建て
建築面積	369.96㎡（建ぺい率29.84%）
延べ面積	499.27㎡（容積率39.83%）
各階面積	1階 349.90㎡ 2階 149.37㎡
面積内訳	既存部 293.05㎡ 木造増築部 61.77㎡ RC増築部 144.45㎡
最高高さ	9.78m
耐震性能	既存部 上部構造評点1.34 （改修前0.09）
バリアフリー	玄関スロープ設置、みんなのトイレ増設、エレベーターの追加
省エネ対策	外壁・屋根の断熱、LED照明、一部樹脂サッシ+Low-E複層ガラス

改修までの歩み

1911年7月	鎌倉小学校（現在の第一小学校）内に鎌倉町立図書館（初代建物）を設立
1923年9月	関東大震災で倒壊のため閉館
1936年5月	篤志家からの建設費寄付により、御成小学校敷地内に新館設立（＝旧図書館）
1936年10月	新館開館
1943年11月	市制施行により「鎌倉図書館」と改称
1944年3月	軍に接收され閉館
1946年6月	図書館再開
1950年7月	図書館法施行にあたり、「鎌倉図書館」を「鎌倉市図書館」に改称
1974年10月	中央図書館の開館に伴い旧図書館は事務室等として利用 ～
2014年12月	旧図書館の解体事業の補正予算議決
2015年2月	旧鎌倉図書館解体について陳情
2015年8月	解体等にかかる当初方針の変更 →子ども施設として保存・活用
2016年1月～ 12月～	耐震診断 基本設計
2017年5月～	実施設計
2018年3月～ 5月	工事着手 木材腐朽の確認
6月	工事一時中止
2019年1月 3月	工事終了（内外装撤去まで） 修正設計の条件にエレベーター設置を追加
2020年4月～	木材劣化調査、修正設計
2021年10月	工事着手（修正設計に基づく）
2023年3月	工事完了

令和5年3月発行

鎌倉市こどもみらい部こども支援課

総務部公的不動産活用課

旧図書館

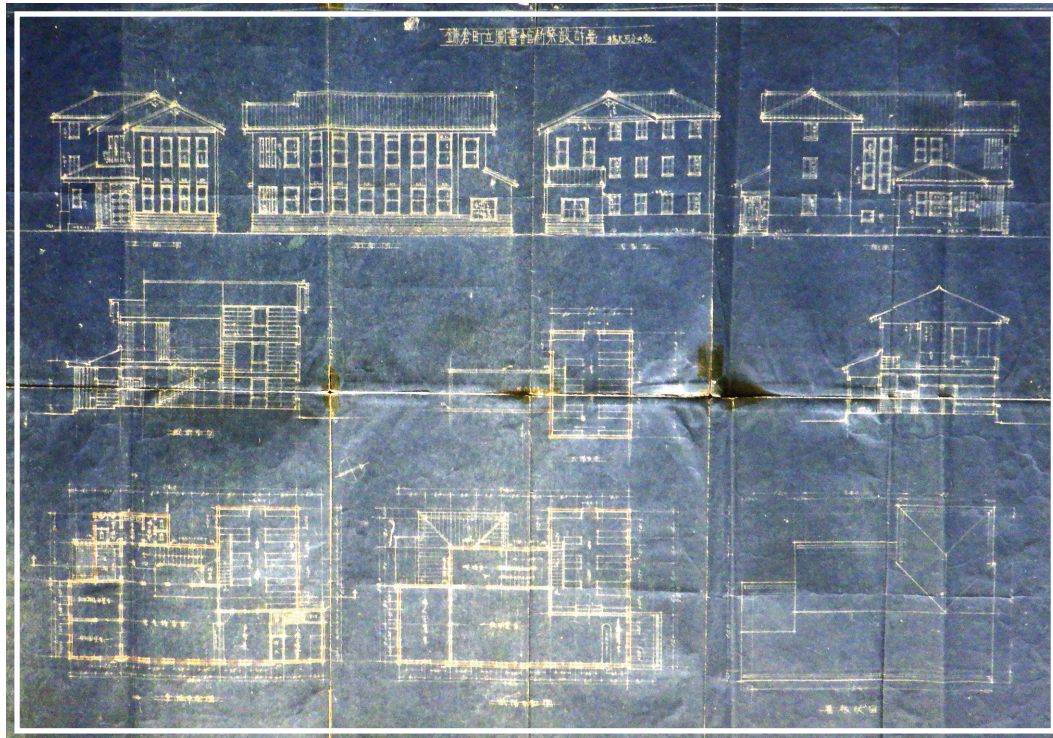
旧図書館は関東大震災で倒壊した町立図書館の再建築が財政的に難しい中、間島弟彦氏の意志を受け継いだ間島愛子夫人からの寄付により、昭和11（1936）年に建設されました。

増築・改修を繰り返しながら、昭和49（1974）年までは図書館として、その後は庁舎として利用してきましたが老朽化等のため、平成26（2014）年に閉鎖し解体する予定でした。

平成27（2015）年に多くの方々の提案等を受け、「保存・活用」に方針を変更し、事業を進めてきましたが、令和5（2023）年3月に子どもの家等として開館する運びとなりました。

今後は、子どもたちが身近に感じられる、鎌倉の近代史を象徴する建物として、継承していきます。

鎌倉町立図書館新築設計図



昭和26年頃の旧鎌倉図書館（南側）



敷地内にある間島君旌徳碑



外観の特徴

旧図書館は、縦長の上げ下げ窓が並ぶ洋風の壁面に、瓦屋根を載せた和洋折衷のデザインとなっており、壁下の青灰色の二丁掛スクラッチタイルや両切妻に懸魚のついた破風板が設けられている点が特徴的です。

また、隣接する御成小学校の旧講堂も同時期の木造建築であり、校門である冠木門とともに、今小路通りの良好な景観を形成しています。

平成26（2014）年の閉鎖時点では、創建時の建物部分の南側（玄関）、東側（道路側）及び北側に増築がされていたことから、創建時の建物部分を残した上で、新たに増築しています。

増築部分は、道路側からの景観に配慮し、既存部の裏側または既存部よりも奥に配置しています。

玄関側の外観（南側）



道路側の外観（東側）



瓦（玄関上に再利用）



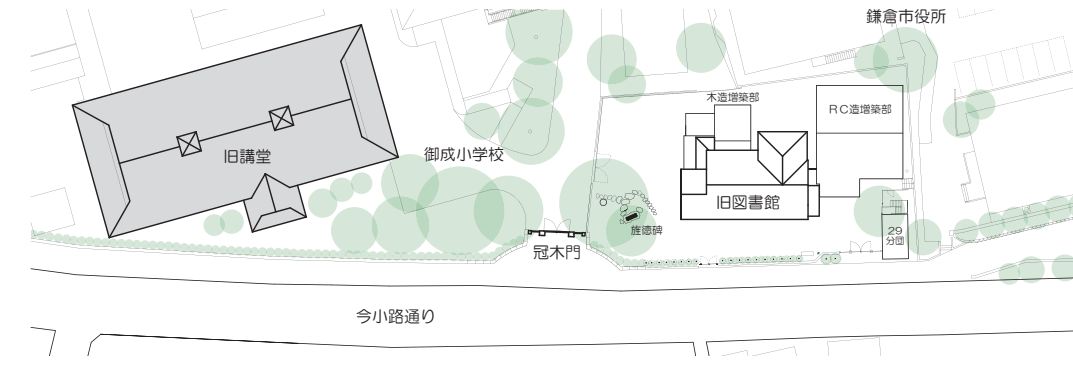
タイル（水切り下存置、上復元）



換気口（意匠を踏襲）



旧図書館周辺



間取りと内部の特徴

①玄関タイル (存置)



②階段 1 全て (存置)



③図書室 柱型・梁型 (再取付)



④図書室 箱目地下見板張(交換)

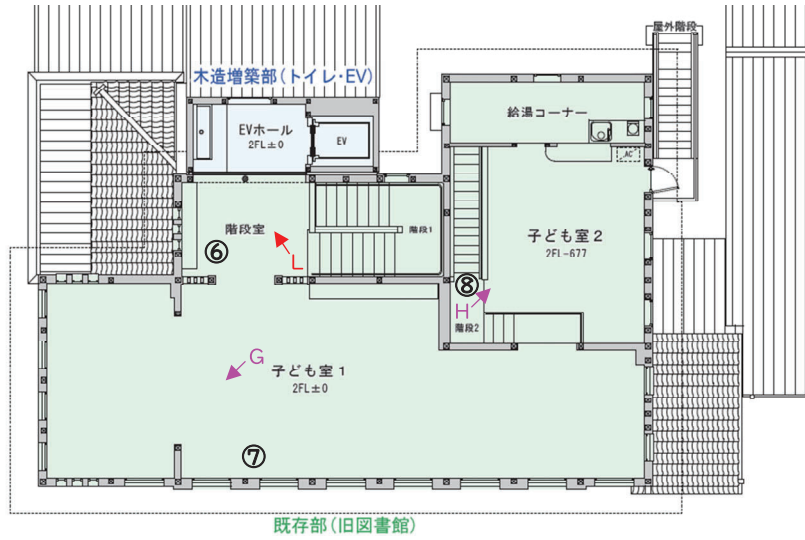


⑤相談室 柱 (存置)

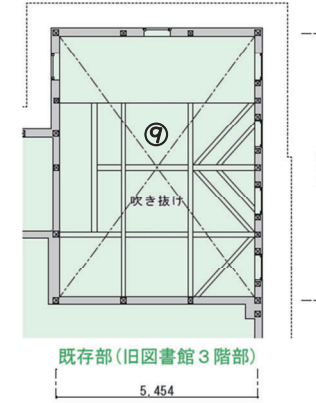


2階

10.908
5.454
2.121
2.727
606



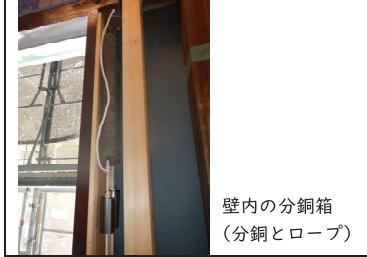
図中の①～⑩は本ページの各柱に対応
A～Pは次ページの写真に対応



⑥階段室 柱型・三連窓



⑦子ども室 1 上げ下げ窓 (修理)



⑧階段 2 階段の架け替え



⑨子ども室 2 小屋組み(存置)

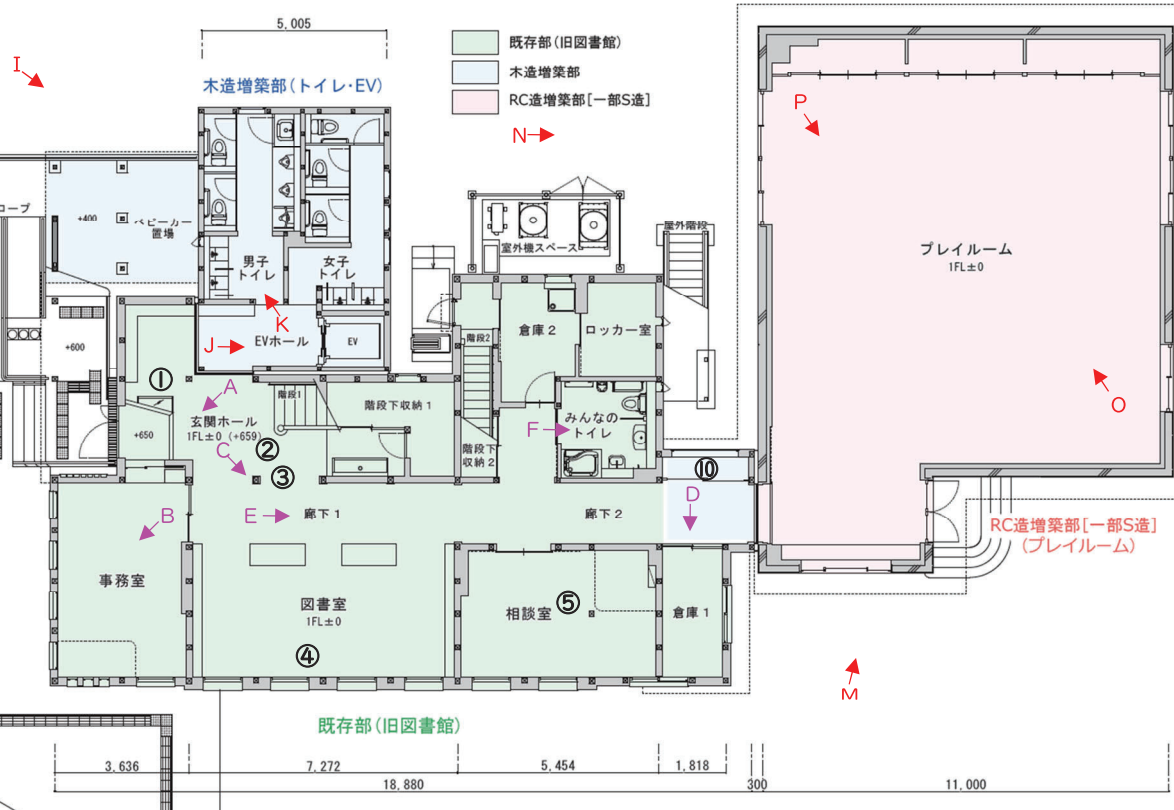


⑩旧図書館の本棚

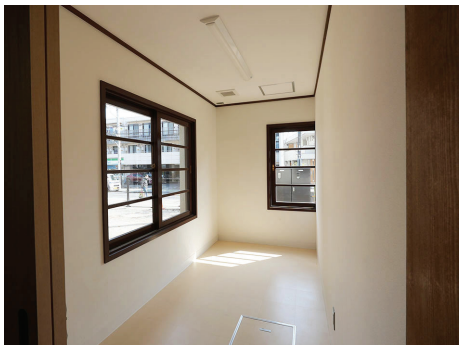


1階

10.908
5.454
2.121
2.727
606



旧図書館改修部分



増築部分

木造増築部（トイレ・エレベーター）



鉄筋コンクリート造増築部（プレイルーム）

